

おおさかの 住民と自治

2021. 9
特集第112号
(通巻第514号)



[特集]

コロナ禍がてらす 大阪の保健・医療とくらし

COVID-19が問う大阪の公衆衛生

高鳥毛敏雄

コロナ禍と地域医療

長友薫輝

カジノ誘致でなく内発的な経済モデルを

桜田照雄

(一社)大阪自治体問題研究所

<http://www.oskjichi.or.jp/>

発行 一般社団法人大阪自治体問題研究所 発行人 中山 徹

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館5F

TEL 06(6354)7220 FAX 06(6354)7228

[特集]

コロナ禍がてらす 大阪の保健・医療とくらし

新型コロナウイルス感染症が問う大阪の公衆衛生	高鳥毛敏雄	2
大阪のコロナ、なぜ全国最悪の感染状態になったのか？	亀岡 照子	8
コロナ禍と地域医療	長友 薫輝	10
コロナと向き合った1年半——第一線地域医療・介護の現場から	長瀬 文雄	16
夢洲へのカジノ誘致ではなく内発的な経済モデルの検討を	桜田 照雄	20
国・府と市独自の支援策活用と経営改善で コロナ不況を乗り越える		26
シングルマザーの生活に打撃与えた緊急事態宣言		28

キラリ★宮さんの地域と生きる事業所訪問③

スポーツバイクから一般軽快車・小径車まで取り扱う自転車店 宮川 晃 32

大手前通信② 本庁(大手前庁舎、咲洲庁舎)で「深夜残業」実態調査
——22時以降も252人が残業 小松 康則 34

シリーズ 東日本大震災被災地10年目の現実(第5回) 遠州 尋美 36

話題の本 自治体内分権と協議会
——革新自治体・平成の大合併・コミュニティガバナンス 栗本 裕見 38

ブックレビュー ①『リニア新幹線と南海トラフ巨大地震
——「超広域大震災」にどう備えるか』 藤永のぶよ 40

②『検証 介護保険施行20年——介護保障は達成できたのか』 猿橋 均 40

かかりつけ医 (2021.9)

大阪市では5月後半からようやく高齢者からコロナワクチン接種がはじまり、7月末までに65歳以上の2回の接種が終了するかどうかです。

大阪府の接種率は全国最低。最初は区民センターとか市が責任をもって進めると言っていたのですが、申し込みは電話ではつながらず、スマホを使えない高齢者は途方にくれました。しばらくして自衛隊とかの大規模接種会場のほか「地元のかかりつけ医」でも可能ということになりました。

しかし周りに聞いてみると「かかりつけ医」を持たない人がすごく多いことに気づきます。生活が厳しくなって国保も滞納しがちになると、市販の薬で我慢をして医院などへは行かなくなるのです。

コロナ禍によって国や大阪維新政治が進める医療施策のひどさがうきぼりになりましたが、こんなかたちでも歪みがあらわれているなあと感じます。

民医連の診療所は貧困者にこそ医療を、とずっと地域に根差して活動していますが、そことで十分なスタッフが確保できるわけではなく、ワクチン接種までにはなかなか手がまわらないようです。



(文・絵 内山進)